

令和7年度 人権週間の取り組みについて

真庭市立八束小学校

○人権標語作り（全校） 11/17（月）～11/21（火）

- ・学年ごとに1人1点作り、全校児童の標語を掲示する。



○本の紹介 11/25（火）～12/12（金）

- ・図書室前にコーナーを設け、人権にかかわる本を紹介する。
- ・図書司書による読み聞かせ（学年ごとに）



○人権に関する授業（11/26人権参観日）

○人権集会（運営委員会が企画）12/2（火）2校時実施（於 体育館）

※司会は運営委員会児童、児童は縦割り班で集合

1 はじめの言葉

2 動画を見てみんなで話し合おう（仲良く生活するには）

- ・運営委員会の児童が撮影した動画をスクリーンに映して、何がいけないのか、どうしたらよいかを縦割り班で考えた。出された意見はコラボノートで5,6年生が打ち込み、全体で交流した。

3 親鳥と小鳥（ゲーム）

- ・縦割り班で行った。鬼以外が縦列になり、一番後ろの小鳥が鬼にタッチされないようにみんなで協力するゲームで、班ごとに楽しく活動した。

4 人権標語紹介(各学年3点)

- ・各学年で取り組んだ人権標語の中から、運営委員会が学年ごとに選んだ「金賞」「銀賞」「銅賞」を紹介した。標語をスクリーンに映し、選んだ理由も合わせて紹介した後、運営委員会から賞状を渡した。

5 おわりの言葉

6 校長先生のお話



人権集会は、相手を大切にすること、言葉遣いに気を付けることなどを考える良い時間となった。運営委員会の児童の思いを大切に企画し、準備の時間を確保して実施することができ、より主体的な活動となったと感じている。